

知多版



西
大池 青岑

ニュース、情報は下記
社会部
052-231-1650・59
Eメール
shakai@chunichi.

半田支局 〒475-0901
半田市出口町1-45-
0569-21-0021 Fax2
中部空港支局 〒479-088
常滑市センターレア1-
0569-38-1310 Fax3
東海通信局
0562-32-0240 Fax3
大府通信局
0562-46-2668 Fax4
常滑通信局
0569-35-2248 Fax3
内海通信部
0569-62-0055 Fax6

中日新聞へのご意見
読者センターへ
052-221-0800 Fax22
Eメール
center@chunichi.
掲載写真を購入希望の
最寄りの中日新聞販売

大橋 リスさん

たまごをつみました。たまごがかえって赤ちゃんがうまれました。うまれたの赤ちゃんは小さくてかわいかったです。えさはミジンこのお

知多半島 宝モノ語り

東浦町役場から北東へ約二百五十㍎。同町緒川の住宅地を縫うように狭い道を進むと、民家の連なる屋根の間に、こんもりとした丘と松の木が見えてくる。

戦国時代、衣ヶ浦の水運を支配し、知多半島北部や西三河を勢力範囲にした水野氏の居城、緒川城址だ。四代目城主水野忠政の娘で、徳川家康の実母「於大の方」が生まれた地としても知られる。

主郭(本丸)の北側の一角と、それを囲む土塁の一部のみが残る。主郭部分は小さな児童公園になり、一段高い土塁脇に城跡を示す石碑と城の絵図などの説明板が立つ。

「これだけしか残っていないんですよ。ほとん

東浦の緒川城址

ど住宅になってしまっ「て」。東浦ふるさとワイド協会で、近くに住む市野忠士さん(モミ)が説明してくれた。

初代緒川城主の水野貞守が文明年間(一四六九～一四八六年)に築城。慶長十一(一六〇〇)年、最後の城主水野分長が三河の新城に移封になり、廃城となった。

町教委の資料によると、海岸沿いの平地を裾野に持つ低山の中腹に築かれた。海に続く東側は急な崖、山側となる他の三方をコの字に土塁が囲んでいた。城の中心となり



緒川城址

緒川城址の石碑を前に説明する村瀬さんと市野さん。後方の土手が土塁跡。家康の実母・於大の方出生地と記す石碑。左後方の土手が土塁跡。いずれも東浦町緒川では。羽城は端城(出城)、ばり多くの人に知っては屋敷は家臣の屋敷地だった」と解説する。

廃城後、一带は畑となり、宅地へと変容した。緒川城の城代家老だった竹内氏の子孫で、城跡近くに住む村瀬文寛さん(モミ)は「子どものころは土塁も今より残っている、よく遊んだ」と懐か

ある。見学する人も少なく、忘れられた感があるが、敷の参区、武区、壱区さとガイド協会員。城跡東浦のシンボルの一つ」と話す。傍りでは村瀬さんが「最近歴史ファンが増えたのか、休日などに訪れる人の姿が多くな

住宅地に戦国の忘れ物

かな表情を浮かべた。(石井宏昌)

- 内内科クリ (22) 222
- 旭町 (21) 0
- 正午、後4
- 山外科青
- (前) 9 正午
- 産婦人科
- 吉田町 (9)
- 9 正午
- 【東海】
- い耳鼻咽喉科
- 03) 030
- 【知多】
- 保健センター
- 050 (前)
- 後1 3 30
- 【常滑】
- 藤クリニッ
- 2133 (前)
- 【大府】
- ばクリニッ
- 0008 (前)
- 【東浦】
- ケ丘クリニッ
- 1111 (前)
- 【阿久比】
- ・竹内整形外
- ク 萩 (47)
- 【正午】
- 【武豊】
- や整形外科
- 770 (前)
- 【美浜・南
- 児科・知多厚
- 河和 (82) 0